

市内の出来事

市内小中学校で一貫教育を推進

市では、平成23年度から小絹小学校、小絹中学校でモデル校として先行実施してきた、小中一貫教育を今年度からは市内全小中学校で実施しています。

学校では、①学力の向上（学習過程の不連続）②人間関係の希薄化（規範意識および人間形成能力の低下）③不登校児童生徒の増加（不安定な人間関係および生活環境）④中一ギャップ（中学校生活への抵抗感）などが問題になっています。

これらの問題に対応するため、小中学校間の垣根を低くし、小中学校が同じ方向を向いて学習習慣、生活習慣を確立し、児童の心理的負担を軽減して、安心して9年間を学ぶことができるように、小中一貫教育を推進していきます。

各学校では、市教育重点施策「つくばみらいいきいきプラン」を基に、小中学校の9年間を通して、知・徳・体のバランスのとれた、たくましい児童生徒の育成をめざします。

①小中学校でめざす児童生徒像を共有し、生きる力の育成を図ります。

②小中の接続を円滑にし、学び

の連続性の中で個性を伸ばします。

③小中学校間の教職員の連携と協働を進め、専門性を生かした教育を推進します。

谷和原中学校区

谷和原中学校では「あいさつ日本一」を旗印に、社会性を高め、良好な人間関係づくりを築いていくために、年間を通して谷原小学校・十和小学校・福岡小学校・小張小学校と連携、協力して、合同あいさつ運動を展開しています。6月10日には、中学3年生が各小学校に出向き、小学生とともに、登校する



▷谷原小学校前であいさつ運動を行う児童、生徒たち

児童たちを「おはようございませす」と明るくあいさつで迎えました。

小絹中学校区

小絹中学校では、大地震発生と通信手段の断絶を想定して6月10日、小絹小学校と合同の引き渡し避難訓練を実施しました。当日は、午後2時5分に地震が発生したことを想定し、中学生は小学校体育館に一時避難、その後、兄弟のいる教室に行き、保護者の迎えを待ちました。この訓練は、兄弟の安否が一箇所でもわかり保護者への引き渡しができるといふねらいと



教室前に集まる生徒や保護者

グラウンド・ゴルフ大会

グラウンド・ゴルフ大会が5月11日、総合運動公園野球場で、91人が参加し開催されました。成績は次のとおりです。

男子の部	優勝	飯島 照夫
	準優勝	西原 功
	第3位	高梨 治男
女子の部	優勝	金河 弥生
	準優勝	松崎 絹子
	第3位	古谷 よし江

【敬称略】



▷入賞された皆さん